## 長崎の食文化

料理名 鼻はじき

お盆、法事などに食べる精進料理のおもてなしでしたが、今では普段の食事としても出されています。 食材を放射状に盛り付けることが一般的で、辛子酢みそをタレとして用います。そのタレが鼻をツーンと はじくぐらい辛子をきかせるので、"鼻はじき"と言われています。



<材料>	一皿分(5人分)
厚揚げ	1/2丁 (100g)
こんにゃく	1/2枚(125g)
きゅうり	50g
さらしくじら	50g
ささみ	2本(86g)
さやいんげん	7本 (50g)
人参	50g
えび	5尾(150g)
辛子酢みそ	
「 米味噌	大さじ4
練辛子 クロスティア	小さじ2
A 砂糖	大さじ3
<b>哲</b> 乍	大さじ3
L 酒	大さじ1/2

<一人当たりの栄養価>

エネルギー147kcal たんぱく質14.3g脂質3.4g 食塩相当量1.1g

<作り方>

- ① 厚揚げ、こんにゃくは茹でて幅1cm、長さ5cmの薄い短冊に切る。
- ② きゅうりも幅1cm、長さ5cmの薄い短冊に切る。
- ③ さらしくじらは冷水で良く洗い水切りしておく。
- ④ ささみは筋をとり、酒、塩少々を振り皿に入れラップを軽くして、5分蒸し、大きめに裂く。
- ⑤ いんげんは色よく茹で、斜め2つに切る。
- ⑥ 人参も幅1cm、長さ5cmの薄切りの短冊に切り、下茹でしておく。
- ⑦ えびは背わたを取り、皮つきのまま塩少々を加えた熱湯で茹で、皮をむき、縦半分に切る。
- 8 Aで辛子酢みそをつくる。
- ◎ 全ての材料を放射状に彩りよく盛り付け、⑧の辛子酢みそをつけていただく。